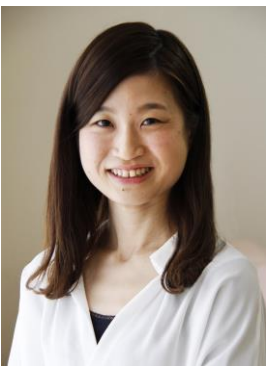


ふりがな 氏名	ふくだ まい 福田 麻衣	都道府県	大阪府	
所属/肩書	認定 NPO 法人箕面こどもの森学園 / 常勤スタッフ			
私のESD活動	平和的に解決に向かえるよう、対話をベースとし、民主的に物事を決定していく文化を育てている			

活動の概要

本学園では、これから持続可能な社会を作っていく子どもたちへ、対話をベースとした物事の解決や決定をしていく土壌を育てています。

具体的な活動の一つとして、集会(ミーティング)があります。子どもたち一人ひとりにとらえ方があり、さまざまな違いを持っているため、日々困ったことや言いたいことが出てきます。集会では、どんな意見も平等に大切にされています。時間はかかりますが、多数決はせず、様々な案を検討し誰もが反対しなかった案を選ぶという方法をとっています。子どもたちは、お互いの思いを知り、話し合いを重ねながら、どう折り合いをつけていくかを学びます。対立を避けるのではなく、こうした解決へ向かう方法を経験する過程で、子どもたちは自分も人も大切にされるべき存在であると感じ取っています。

そうした対話を重ねてきた子どもたちは、気候変動について学習した際、全校生徒で今後の行動についてアイデアを出し合い自分たちでアクションプランを作成しました。学習期間が終わってもなおそれぞれの実践が続いており、学校全体や家庭にも意識の変化をもたらしました。社会課題への解決に向け、主体的に学んできた子どもたちが周りへも多大な影響を及ぼしたことは、大きな成果です。このような対話の土壌を糧にし、「自分は社会の一員である」という意識を持った子どもたちが、これからの持続可能な社会を作っていくものと実感しています。

○「箕面こどもの森学園」 <http://kodomono-mori.com/>

○「箕面こどもの森学園」小学部ブログ <http://kodomono-mori.com/blog/>

今後の活動や協働への展望

今後のESD活動をさらに深めるため、他団体や企業、教育機関などとの連携が重要となると考えていますので、参加者の皆さんの取り組みを参考にさせて頂き、私たちの連携の在り方をさらに発展させていきたいと考えています。

先述の気候変動の学習は、学園の「テーマ学習（平和・人権・市民・環境の4つのカテゴリーを、学期を通し長期的に学んでいく学習）」の一環で行いました。この学習では、『社会(世界)を知り、自分の生き方を考える』ことを軸に据えているため、より社会との繋がりを実感できるような学びの環境づくりに寄与したいと考えています。その為には、他団体で活動されている方に直接お会いすること、社会課題解決に向けた行動が最大値に近づくよう、ESD実践者同士のネットワークや連携を基に協働することなどが考えられます。カンファレンスへの参加を通して、今まで以上にその幅が広がり、子どもたちの学びの質、ひいては社会の持続可能性を高められると考えます。

ユースの一員としては、カンファレンスでの出会いや関係を継続的なものとし、目指す社会に向けて有機的に繋がりがながら、自分たちの活動分野で実践を積み重ねていきたいと思っています。その為に、ウェブ上でネットワークへの参画に加え、実際のワーキンググループにもぜひ参加し協働していきたいと思ひます。また、本学園の取り組みを発信し社会全体としてのESD活動の発展に貢献したいと考えています。